

食品安全委員会が収集したハザードに関する主な情報

○その他

世界保健機関 (WHO)、2012年2月8日付け「Food Safety News」から食品安全関連情報2報

公表日：2012/02/08 情報源：世界保健機関(WHO)

<http://www.who.int/foodsafety/publications/newsletter/44/en/index.html>

世界保健機関(WHO)は、「Food Safety News」と題するオンライン情報誌を発行して、各種食品安全関連情報を提供している。

今般 WHO は、2月8日付け「Food Safety News」で、1)食品安全情報の利用を簡便化する FOSCOLLAB 計画と、2) 食品に含まれる各種汚染物質のレベルと傾向に関する情報を提供する GEMS/Food の機能改善を紹介している。これら記事2報の概要は以下のとおり。

1)FOSCOLLAB 計画

現在開発中のツールである FOSCOLLAB は、データの共有と利用方法を改善して、食品安全のリスク評価と意思決定に資するものであり、世界中の主要な食品安全情報を1つのアクセスポイントから簡単に抽出し提供できるようにすることを目的としている。リスク評価や意思決定をしなければならない時に、まずアクセスすべき場の提供を目指して、現在、食品安全の専門家と共に作業をしている。

食品安全情報は部門ごとに散在している。情報源のリンクが存在していないものもあり、利用は困難を極めていることから、種々の専門分野を1つに集めて、食品安全のリスク評価と意思決定に資することが必要となっている。第63回 WHO 総会で、より安全な食品の確保に向けた取組の一環として、WHO はこの問題と向き合うこととする決議が採択された。

効果として、(1) 食品安全データ・情報が散在する現状の打開、(2)食品安全データ・情報利用の簡便化、(3) 膨大な資料を検索・選別する時間の節約、(4) 動物衛生・農業・食品・公衆衛生分野のデータ・情報の一元化、(5) 意識の啓発と使用頻度の拡大による基礎資料の充実・改善が期待できる。

WHO の食品・人獣共通感染症部門(FOS)が米国食品医薬品庁(FDA)の支援を受けてプロジェクトを進めてきたが、現在、試作モデルの開発と、実装に必要なリソースの確保に当たっている。開発の進捗状況を今後このウェブページ(訳注：下記 URL からアクセス可能)に掲載していく。

以下の URL から、FOSCOLLAB に関する情報を Q&A 形式で提供しているサイトを閲覧することが可能である。

<http://www.who.int/foodsafety/foscollab/en/>

2)GEMS/Food の機能改善

FAO/WHO 合同食品添加物専門家会議 (JECFA) 及び FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議 (JMPR) が実施するリスク評価用データを収集するための GEMS/Food(地球環境モニタリングシステム/食品汚染モニタリング・評価プログラム)(訳注：1976年に開設)は、今般新しいウェブインターフェースを追加してその機能を改善した。GEMS/Food は、特に国や地域の当局からの食品中の化学汚染物質の濃度データを収集できる点が特徴となっている。新しいウェブインターフェースは機能が簡素化され、WHO のサイト上にあるオカレンスデータ(訳注：地域別・物質別・食品別などの汚染状況のデータ)を直接アップロードできるようになった。

以下の URL から、GEMS/Food を利用できる。

<https://extranet.who.int/gemsfood/>

○関連情報(国外)

<WHO がオンラインで発行する食品安全関係情報の例>

- ・ INFOSAN(国際食品安全ネットワーク、The International Food Safety Authorities Network)

WHO と FAO が合同で運営する食品安全に関する情報を交換する世界ネットワーク

http://www.who.int/foodsafety/fs_management/infosan_brochure_en.pdf

- ・ WER(週間疫学報告、Weekly Epidemiological Record)

WHO が提供する、世界各地で起きた新興・再興感染症、アウトブレイクなどの最新疫学情報

<http://www.who.int/wer/2012/en/>

○関連情報(国内)

食品安全委員会：「食品安全関係情報」（食品安全委員会ホームページ内）

国内外の食品の安全性の確保に関する科学的情報について、毎日、収集した情報を定期的に取りまとめ、当委員会ホームページ中の「食品安全関係情報」コーナーに、検索可能なデータベース形式(食品安全総合情報システム)で掲載している。

<http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/search>

国立医薬品食品衛生研究所：「食品安全情報」（国立医薬品食品衛生研究所ホームページ内）

食品の安全性に関する国際機関や各国公的機関等の最新情報を紹介している。

<http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/foodinfonews/index.html>

独立行政法人 科学技術振興機構：「JDreamⅡ」

科学技術や医学・薬学関係の国内外文献情報を手軽に検索できるデータベースを提供している。科学技術の全分野にわたり網羅的に収録されている。内容は、学協会誌（ジャーナル）、会議・論文集/予稿集、企業技報、公共資料などである。

<http://pr.jst.go.jp/jdream2/>

※詳細情報及び他の情報については、食品安全総合情報システム(<http://www.fsc.go.jp/fsciis/>)をご覧ください。